

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

MIC* 附属チューブ

（モデル番号：0141 シリーズ MIC* 直角接続チューブ）
（モデル番号：0143 シリーズ MIC* ボーラスストレート接続チューブ）
（モデル番号：0144 シリーズ MIC* ボーラス直角接続チューブ）
（ISO80369-3 対応）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 以下を行わないこと。
 - 異なる患者への本品の再使用

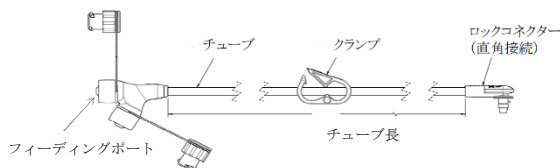
【形状・構造及び原理等】

1. 概要

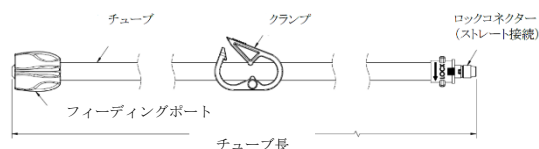
胃瘻に留置されている MIC-KEY バルーンボタン（販売名：MIC* 栄養チューブ）に接続し、胃または腸に栄養液等を投与する。

2. 形状及び構造等

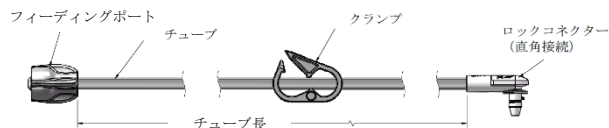
- MIC 直角接続チューブ（チューブ長：30cm、60cm）
 - 0141 シリーズ



- MIC ボーラスストレート接続チューブ（チューブ長：30cm、60cm）
 - 0143 シリーズ



- MIC ボーラス直角接続チューブ（チューブ長：30cm、60cm）
 - 0144 シリーズ



< 患者の体液等に接触する部分の原材料 >

名称	原材料
MIC 直角接続チューブ	
フィーディングポート	コポリエステル、熱可塑性エラストマー、ポリエチレン
チューブ	ポリ塩化ビニル*
ロックコネクター	ポリ塩化ビニル*
MIC ボーラスストレート接続チューブ/MIC ボーラス直角接続チューブ	
フィーディングポート	ABS 樹脂
チューブ	ポリ塩化ビニル*
ロックコネクター	ポリ塩化ビニル*

*可塑剤としてフタル酸ジ-2 エチルヘキシルは使用していない（DEHP フリー）

【使用目的又は効果】

本品は、経口で栄養摂取ができない患者に対して、胃または腸に挿入した栄養用チューブと連結して、栄養液等または薬剤等を経管的に胃もしくは腸に投与すること、あるいは、胃または腸の減圧を目的に使用する。

【使用方法等】

1. 使用方法

【注意】 本品は ISO80369-3（経腸栄養用コネクター規格）対応のため、ポート部へは ISO80369-3 に適合するシリンジまたはコネクターを接続すること。

- MIC-KEY バルーンボタンのフィーディングポートのカバーを開く。

- 接続チューブのロックコネクターにある黒色ラインを MIC-KEY バルーンボタンのフィーディングポートの黒色ラインに合わせて差し込む。

- 軽く抵抗が感じられるまで接続部を（約 3/4 回転）時計方向（右回り）に回す。

【注意】 抵抗が感じられた位置からは、それ以上回転させないこと。[爪が破損し、固定できなくなるため。]

- 栄養剤等の投与前に、MIC-KEY バルーンボタンに接続した接続チューブのフィーディングポートより微温湯を注入し、チューブ内をフラッシュして湿らせる。

- 栄養投与を行う場合は、栄養バッグのチューブやカテーテル用シリンジ先端を接続チューブのフィーディングポートに確実に接続する。

- 接続チューブのフィーディングポートを開いて、栄養剤等の投与または胃減圧を開始する。

- 栄養剤等の投与または胃減圧終了後、栄養バッグ及びシリンジ等を接続チューブから取り外す。

- MIC-KEY バルーンボタンに接続した接続チューブのフィーディングポートから微温湯を注入し、接続チューブ内と MIC-KEY バルーンボタン内をフラッシュする。長時間の持続栄養投与の場合は少なくとも 6 時間に 1 回は定期的にフラッシュする。
- 接続チューブを取り外す場合は、接続チューブと MIC-KEY バルーンボタンの黒色ラインが一致するところまでコネクターを反時計方向（左方向）に回して取り外し、MIC-KEY バルーンボタンのフィーディングポートカバーを閉じる。

- 使用後、取り外した接続チューブは微温湯と中性洗剤で洗浄し、十分にすすいで自然乾燥させ、清潔に保管する。

【注意】 洗浄には微温湯（27～38℃）を使用し、高温下での洗浄及び乾燥は行わないこと。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品のクランプは、使用しないときは常に開けた状態にしておくこと。[変形の原因となるため。]
- 2) 本品を取り扱う際は、無理な負荷（引っ張り、折り曲げ等）をかけないこと。
- * 3) 接続チューブは、中鎖脂肪酸等の油性成分、又は、これらを含む栄養剤等を投与する場合、及び、アルコールを含む消毒剤を使用する場合、フィーディングポートのひび割れについて注意すること。[接続時の締めつけ等でひび割れが生じ、液漏れ等のおそれがある。]

＜不具合・有害事象＞

- * (1)その他の不具合
 - 1) チューブの閉塞、破損、変形
 - 2) チューブからの漏れ
 - 3) 接続部の接続不良、破損

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿、直射日光及び水ぬれを避けて保管すること。

2. 使用期間

30 日以内

3. 有効期間

包装材に記載のとおり

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売者：

アバノス・メディカル・ジャパン・インク

TEL: 045-682-5150

外国製造業者：

アバノス メディカル インク（米国）

Avanos Medical, Inc.